

# Ashlu Creek River Hydro Project

9月11日には、エネルギー事業の学習として、Ashlu River 小規模水力発電所を訪れました。バスに乗って、舗装されていない山の中を進みます。



**Picture 1 Bus**



**Picture 2 Power plant**

これが Ashlu River 小規模水力発電所です。日本では開発率 90%以上と土地の限界がきていること、無駄遣いと批判から建設が中止されるなど、事業の縮小が続く水力発電ですが、カナダではこのような小規模なものを中心に拡大傾向にあり、バンクーバー市では、大規模プロジェクトも進行しています。

日本との違いに驚きました。日本で言う小規模水力発電といえば、用紙路などの元々水の流れがある場所に、水車型や螺旋状の発電機を設置するものですが、カナダでは大きく異なります。規模は思ったより大きく、十分に大規模といえるレベルでしょう。やはり国の土地柄がよく現れていると思いました。



**Picture 3 Dam**



**Picture 4 Dam**

ダムは出口です。写真右側には、魚が上るための魚道があります。残念ながら上る姿は見られませんでした。本当に魚は通るのでしょうか？

カナダは環境問題に熱心に取り組んでいる国ですが、それゆえに生態系の問題にも非常に厳しく、配慮が求められています。

発電所の心臓部です。現在は2基が稼働中。二階にある制御室で管理されています。音と振動は大きく、耳栓、ゴーグルは必須です。



**Picture 5 Electric generator**